

平成22年度 第3回 (6月) 理事会議事録

- 日 時 平成22年6月10日(木) 午後6時30分～7時58分
- 会 場 社団法人大阪府臨床検査技師会事務所
- 出席者 今井、運天、竹浦、吉本、高田、清水、荒木、田畑、井戸田、出野、山田、酒井、栗本、山西、杉山、増田、栗本監事、事務(仲野)
- 欠席者 大垣、宮野、山中監事
- 議 長 今井

【 討議内容 】

I. 行動報告 (5月分)

- 5月11日 学術部会
竹浦、高田、宮野、山西
- 13日 理事会
今井、運天、竹浦、吉本、高田、大垣、清水、荒木、田畑、出野、山田、酒井、宮野、栗本幸司、山西、杉山、増田、栗本誠一
- 14日 標準化専門部会会議
山西
- 14日 看護の日準備
竹浦
- 15日 看護の日
今井、竹浦、吉本、高田、大垣、宮野、杉山
- 17日 財務管理研修会打ち合わせ
運天、井戸田、酒井
- 17日 第1回内視鏡部会
田畑、出野
- 18日 渉外部会
清水
- 19日 総務・会計部会
吉本、荒木、山田、酒井、杉山
- 19日 近臨技予算委員会
荒木
- 20日 情報組織部会
運天、竹浦、井戸田、山西
- 20日 地区事業部会
田畑、栗本、竹浦
- 21日 認定一般検査技師受験および更新のための講座
今井
- 21日 日臨技平成22年度第1回定期総会
今井
- 21日 日本医学検査学会スキルアップ研修会
今井、清水
- 21日 浅田会計事務所訪問
荒木
- 22日 第59回日本医学検査学会
今井、運天、竹浦、吉本、清水、山西、荒木
- 23日 第59回日本医学検査学会
今井、運天、竹浦、吉本
- 25日 乳がん検診推進活動打ち合わせ会議
清水
- 26日 常務理事会
今井、運天、竹浦、吉本、高田、荒木
- 27日 平成22年度第1回定期総会
今井、運天、竹浦、吉本、高田、大垣、清水、荒木、田畑、井戸田、出野、宮野、酒井、栗本、山西、杉山、増田、栗本監事、山中監事
- 28日 チーム医療 NST・褥瘡部会会議
杉山
- 29日 中央支部自由集會
田畑、出野、栗本

II. 経過報告

1. 日臨技

- 平成22年5月21日に平成22年度第1回定期総会が開催され、第1号議案から第4号議案まで全て可決された。

2. 近臨技

- 5月19日に予算委員会が開催された。
- 6月9日に地区連絡協議会及び理事会が開催された。
 - ①地区連絡協議会は、昨年度まで年1回開催であったが、今年度より随時開催とし、交通費は初回のみ日臨技より支給される。構成メンバーは日臨技地区担当理事、日臨技理事、各府県会長とする。
 - ②2010年度仏語圏アフリカ臨床検査技術コースは、当初五ヵ年計画とし今年度は最終年度として計画されていた。ところが、政府の意向により「JICA 大阪」の機能が廃止となったため、国際部海外協力委員会が解散することとなり、6月20日に大臨技事務所で開催式を行う。
 - ③平成22・23年度近臨技役員は、新任として会長に富永氏(兵庫県会長)、監事に吉田氏(滋賀県会長)が選任され、その他の役員は再任となった。
 - ④第50回近畿医学検査学会(奈良県)開催時に「近臨技50周年記念式典」も開催される。当式典の予算として、近臨技より150万円の予算が承認された。
 - ⑤来年度の第51回近畿医学検査学会は、滋賀県が担当となり、平成23年10月29・30日にホテルピアザ琵琶湖で開催される。近臨技チーム医療研修会も同時開催される。
 - ⑥滋賀県の前会長であった瀬田氏が、近臨技の名誉会員に選任された。
 - ⑦日臨技の新体制についての報告があった。この報告に対し、大臨技でも今後のあり方を討議する必要があるとの意見があった。

3. 公益法人移行委員会(運天副会長)

- 5月21日に委員会が開催された。
- 大臨技定款変更案の確認をした。
- 5月21日をもって公益法人移行委員会は解散となり、今後の事案は、総務・会計部会で検討することとした。

4. 事務局

- 〈総務部〉
 - 5月19日に部会を開催した。
 - 大臨技定期総会について検討した。
 - 大臨技会報(通巻第196号)について検討した。発刊は7月31日とする。
 - 賛助会員への対応について検討した。
 - 大臨技会員名簿の作成について検討した。JAMTISからのデータ取得日を8月1日とし、掲載を希望されない方への対応として、7・8月号ニュースに、「名簿不掲載申請」の手続きを広報する。
 - Web関連作業について検討した。
 - 第59回日本医学検査学会用として、和臨技に携帯端末5台の貸し出しを行った。
 - 大臨技ニュース5月号を発行した。
 - 大臨技ホームページを更新した。
- 〈会計部〉
 - 5月19日に部会を開催した。
 - 4月度収支計算書を作成した。
 - 日臨技へ4月分会費の送金を行った。
 - 平成21年度決算報告の確認を行った。
- 〈渉外部〉
 - 5月18日に部会を開催した。
 - 大放技・大臨技合同フォーラムについて内容を検討した。第1回委員会は7月6日に開催予定。

今年度の開催日程等は、平成23年1月15日（土）大阪府医師協同組合会館 13:00～17:00
スケジュール等は昨年に準じて行う予定である。

- 第34回献血推進活動について検討した。8月7日に開催の予定である。
- 第2回乳がん健診推進活動について検討した。

5. 事業局

〈情報組織部〉

5月20日に部会を開催した。

- 財務管理研修会として日臨技総合管理部門研修会の開催を、10月23日・24日に予定している。
- 新入会員研修会（7月3日）の内容の検討を行った。昨年度7月以降の入会の方にも、参加の呼びかけを行う。

- アンケート調査の内容について検討した。
〈地区事業部〉

5月20日に部会を開催した。

- 「マタニティカーニバル2010」（7月3・4日大阪南港ATCホール）体験コーナーの予約方法、整理券、抽選等について話し合った。血液さらさら、骨密度、脳年齢、血管年齢は、当日枠を多くとり、朝一番に整理券を配布する予定である。4Dエコーの当日枠として、11・13・15時に抽選を行う。

- 5月29日（土）に開催した大臨技中央支部自由集會に、正会員96名、賛助会員9名の計105名の参加があった。

〈学術部〉

5月11日に部会を開催した。

- 第3回学術部講演会について打ち合わせを行った。

Ⅲ.他、報告

1.看護の日の報告（竹浦副会長）

- 平成22年5月15日（土）9:30～16:00
大阪府看護協会桃谷センターにて開催された。
- 昨年度に比べ会場のスペースにも余裕があり、大臨技担当の「生活習慣病予防コーナー」には、頸動脈エコーに317名・血糖測定に316名・尿定性検査に81名と、多くの市民の参加があった。

2.第5回大臨技教育セミナー（竹浦副会長）

- 平成22年7月17日（土）14:00～17:00
関西医科大学附属滝井病院2F臨床講堂にて開催予定。
①ワークショップの「先輩が抱負を語る」では、5名の演者を予定している。
②教育講演として、関西医科大学附属滝井病院院長の岩坂壽二先生による「循環器病と臨床検査」が予定されている。

3.学術部主催研修会進捗報告（高田常務理事）

- 平成22年9月18日（土）14:30～17:30
関西医科大学附属滝井病院にて開催予定。
テーマは「緊急検査の進め方・症例から学ぶ」とし、緊急検査を時間外検査として捉え、ディスカッション形式を予定している。詳細は、8月号の大臨技ニュースで広報する。

4.日臨技公益委託事業として「乳がん撲滅に関する事業」（清水理事）

- 協力していただく細胞検査士会に、企画案として2案を提案し検討を行う。
①難波グリーンガーデンにおいて啓発グッズや小冊子の配布を行い、乳がん健診への理解と健診の促進を行う。
②大阪府医師協同組合会議室において、細胞検査士会、臨床検査技師会による教育講演を行い、乳がん健診の理解と重要性の呼びかけや冊子の配布を行う。

5.その他

- 「大阪府臨床検査技師会における個人情報の保護に関する誓約書」が未提出の理事及び各部門員に提出の要

請を行った。「個人情報の保護に対する方針」をホームページにも掲載を行う。

Ⅳ.議題

1.大臨技定款変更案の最終確認（運天副会長）

資料「公益社団法人大臨技定款案と現行の定款との比較」の確認を行った。懸案事項として

- 第5条は、「賛助会員 この法人の事業を賛助するため入会した個人または団体」に関し、医療機関関係者の対応をどうするか。以前より懸案事項であるが、個人の賛助会員をどのように扱うかは今後の検討課題である。定款に関しては、明記のとおりとする。

- 第17条2項 「総正会員」「総会員」とあるが「総正会員」に統一する。

- 第24条 「理事の任期について定時総会の終結までとする」に関し、文言については大阪府に相談の必要がある（大阪府の申請直前相談で確認する）。
確認事項として

- 第20条 「法人の役員の数については、理事12名以上18名以内」 2項「常務理事は3名とする。」

- 第21条 「理事及び監事は、総会の決議によって選出する。」 2項「代表理事及び業務執行理事は、理事会の決議によって理事の中から選定する。」

- 第26条 「理事及び監事は、無報酬とする。ただし、常勤の理事及び監事に対しは、報酬等として支給することができる。」

- 第31条2項 「出席した理事及び監事は、議事録に記名押印する。」

Ⅴ.後援申請

①平成22年10月27日に開催される（社）日本経営協会主催の「関西ホスピタルショウ2010」の後援申請が承認された。

②平成22年11月27日・28日に開催される近畿臨床工学技士会連絡協議会主催の「第17回近畿臨床工学会」の後援申請が承認された。